# ていね地域フォーミュラリ Vol.2

# HMG-COA 還元酵素阻害薬(スタチン)

#### 【推奨薬】

### ロスバスタチン錠

- ▶ 水溶性ストロングスタチン
- ▶ LDL コレステロール低下作用が強く、相互作用が少ない
- ➤ 用量の選択幅が広い(Ccr<30mL/minでは開始用量を調整)

### 【オプション】

### アトルバスタチン錠

- ▶ 脂溶性ストロングスタチン
- ➤ CYP3A4 で代謝されるため、相互作用に注意が必要

### ピタバスタチン錠

- ▶ 脂溶性ストロングスタチン
- ▶ 「10 歳以上の小児における家族性高コレステロール血症」の適応あり

#### ※備考※

各薬剤の評価基準は、一般社団法人日本フォーミュラリ学会 モデルフォーミュラリ 委員会の解説書を参考にし、詳細は札幌薬剤師会手稲支部に問い合わせる

問い合わせ先: satuyaku.teine@gmail.com

尚、他剤からの切り替えは以下の換算表を参考にする



2023年9月5日作成 2025年3月1日修正 (2025年11月4日 レイアウト変更・統一)

# HMG-CoA 還元酵素阻害薬換算表

ロスバスタチン 2.5 mg (クレストール<sup>®</sup>錠)

- ≒ アトルバスタチン 10 mg (リピトール®錠)
- ≒ ピタバスタチン 2 mg (リバロ®錠)
- ≒ プラバスタチンナトリウム 40~80 mg (メバロチン®錠)
- ≒ シンバスタチン 20 mg (リポバス<sup>®</sup>錠)
- ≒ フルバスタチン 80 mg (ローコール<sup>®</sup>錠)

換算は参考とし、使用・切替えの際には添付文書を一読してください。